

「比較級」とは？おもな比較級一覧と 例文を使って作り方を解説

比較級とは



男の子の方が女の子よりも背が高い

比較級は、物事や状態を比べるために使う文法のこと。

例えば二人の人がいるときに、

その人たちのどちらの方が背が高かだったり、どちらの方が速く走れるかのように、二人を比較する表現を作ることができるんだ。



比較級の作り方のルール

比較級の構文は、

比較対象A + 比較級 + than + 比較対象B で作られる。

I am taller than you.

比較元 比較級 比較対象

例：I am taller than you. (私はあなたより背が高い)

比較級を作るパターンとしては3つのパターンがある。

それぞれを見てみよう。

①語尾に”er”をつけるパターン

「高い」や「寒い」など状態を表す形容詞を比較級で表すと、「もっときれい」や「もっと高い」のようになるんだ。

英語では「tall (高い)」という単語の比較級は「taller (もっと高い)」という単語になる。

ほかにも、「cold(寒い)の比較級は「colder」になる。

このように、単語の最後に”er”をつけるだけで比較級になるんだ。

例文：She is taller than her brother.
(彼女は彼女の兄よりも背が高いです。)



② 単語の前に” more”をつけるパターン

“interesting”や”important”などの比較的文字が多い単語の場合、”more”という比較級を使うんだ。

more interesting → より興味がある
more important → より重要な
more expensive → より高価な

これらの場合は、単語の前に” more”を付けるだけで比較級になるよ。

例文：Your guitar is more expensive than mine.
(あなたのギターは私のより値段が高いです。)

③ 不規則変化をするパターン

今まではerやmoreを付けるだけで比較級になったけれど、いくつかの単語には形が変わってしまうものがあるんだ。

- ・ good → better (より良い)
- ・ well → better (より良い)
- ・ bad → worse (より悪い)
- ・ many → more (より数が多い)
- ・ much → more (より量が多い)
- ・ little → less (より量が少ない)

これが全てではないけれど、よく使われるのはこのくらいだよ。

まずはこの6個だけは覚えておこう。

例文：This book is better than that book.
(この本はあの本よりも良いです。)



比較級の一覧

erの比較級・最上級

原級	意味	比較級	最上級
clean	きれいな	cleaner	cleanest
cold	冷たい	colder	coldest
cool	かっこいい	cooler	coolest
fast	速い	faster	fastest
few	少しの	fewer	fewest
great	すばらしい	greater	greatest
hard	熱心に	harder	hardest
high	高い	higher	highest
light	軽い	lighter	lightest
long	長い	longer	longest
low	低い	lower	lowest
near	近い	nearer	nearest
new	新しい	newer	newest
old	古い	older	oldest
short	短い	shorter	shortest
small	小さい	smaller	smallest
soon	すぐに	sooner	soonest
strong	強い	stronger	strongest
tall	背が高い	taller	tallest
warm	暖かい	warmer	warmest
young	若い	younger	youngest
big	大きい	bigger	biggest
hot	熱い	hotter	hottest
large	大きい	larger	largest
late	遅れた	later	latest
safe	安全な	safer	safest
busy	忙しい	busier	busiest
early	早く	earlier	earliest
easy	簡単な	easier	easiest
funny	おかしい	funnier	funniest



原級	意味	比較級	最上級
happy	幸せな	happier	happiest
heavy	重い	heavier	heaviest

moreの比較級・最上級

原級	意味	比較級	最上級
beautiful	美しい	more beautiful	most beautiful
careful	注意深い	more careful	most careful
difficult	難しい	more difficult	most difficult
exciting	興奮させる	more exciting	most exciting
famous	有名な	more famous	most famous
important	重要な	more important	most important
interested	興味がある	more interested	most interested
interesting	面白い	more interesting	most interesting
necessary	必要な	more necessary	most necessary
popular	人気のある	more popular	most popular
quickly	速く	more quickly	most quickly
serious	重大な	more serious	most serious
slowly	ゆっくりと	more slowly	most slowly
tired	疲れた	more tired	most tired
useful	役に立つ	more useful	most useful
wonderful	すばらしい	more wonderful	most wonderful

不規則変化する比較級・最上級

原級	意味	比較級	最上級
good	よい	better	best
well	よく	better	best
bad	悪い	worse	worst
many	多数の	more	most
much	多量の	more	most
little	少し	less	least



erのパターンとmoreのパターンの見分け方

(1)erを使う単語

erを使った比較の形になる単語は、「一音節」で発音できる単語が多い。

1音節と言うのは、一言で発音できるような短い単語のことだよ。

- ・高い (tall) → より高い (taller)
- ・速い (fast) → より速い (faster)
- ・早く (early) → より早く (earlier)

(2)moreを使う単語

2音節以上の形容詞や副詞、または「-ly」で終わらない形容詞や副詞に対しては、「more」を使うことが多いよ。

- ・魅力的 (attractive) → より魅力的 (more attractive)
- ・積極的 (positive) → より積極的 (more positive)
- ・安全に (safely) → より安全に (more safely)

ただし必ずそうなるわけではないため、それぞれの単語を覚えておく必要があるけれど、大まかなルールとして知っておこう！

原級比較[as～as…] …と同じくらい～

二つのものを比べて同じくらいだという時には比較級ではなくこの”as～as…”という文法を使うよ。



よく「asas(アズアズ)構文」と呼ばれるんだ。

She is as intelligent as her sister.

比較元

同じくらい～

比較対象

構文：比較対象A + as 形容詞/副詞 as + 比較対象B

例文：She is as intelligent as her sister.
(彼女は彼女の姉と同じくらい知識がある。)

このように、「as…as」の表現では、2つの対象が同じレベルや程度であることを強調するために使うんだ。

まとめ

- ・比較級は”形容詞/副詞のer than”または”more 形容詞/副詞 than”を使って「～より…」と二つを比べる表現を作る
- ・原級比較は”as ~ as…”を使って「…と同じくらい～」と二つが同程度であることを表す表現を作る

